

# 第561回 理事会議事録

日 時 令和6年3月15日（金）

12：45～15：05

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

# 一般社団法人静岡県測量設計業協会

## 第561回 理事会議事録

日 時 令和6年3月15日（金） 12:45～15:05

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、服部剛明、鈴木正明、牧田敏明、亀谷寧一  
松井藤雄、竹内豊和、齋 秀之、勝間田賢一、望月良明  
（監事）鈴木達美

理事10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

### 議事経過の概要とその結果

#### 議題

##### 議題1 電子基準点の運用に関する変更について

県交通基盤部未来まちづくり室増田室長ほか3名が参加して、電子基準点の運用に関する変更について、今後の対応等説明がなされた。理事会は、協議した結果、今後、定期的に協議して対応を詰めていくこととした。

##### 議題2 会員 佐藤測量設計株式会社の退会について

望月事務局長から、約款にある任意退会が定められている退会届が佐藤測量設計株式会社から提出されたことが報告された。理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、退会日は令和6年3月31日である。

##### 議題3 令和6年度定時総会の役割分担について

望月事務局長から、定時総会時の役割分担、東中西部理事候補・委員候補、定時総会から祝賀会までの予定が報告され、理事会は、審議した結果、おおむね了承し、今後の理事会で詰めていくこととした。

##### 議題4 令和6年度会長表彰について

望月事務局長から、協会表彰規程に基づく各社からの推薦書による12社36名の候補者が報告された。理事会は、審議した結果、これを承認した。なお、

定時総会時の表彰式の受賞代表者と謝辞は、昭和設計株式会社の飯田爾雅様  
にお願いすることに決めた。

また、協会役員等表彰については、協会役員等表彰規程の第2条と第3条  
に基づき、退任予定の5名が報告され、理事会は、審議した結果、これを承認  
し、定時総会後の創立50周年記念式典において、協会役員の会長表彰を行う  
こととし、受賞者代表挨拶を藤山会長が行うことと承された。

#### **議題5 令和5年度事業報告について**

望月事務局長から事業報告の説明がなされ、理事会は、審議した結果、これ  
を4月の理事会で内容を確認することとした。

#### **議題6 令和5年度収支計算書について**

望月事務局長から説明がなされ、理事会は、審議した結果、年度決算後の4  
月の監査後の理事会で行うこととした。

#### **議題7 令和6年度事業計画案について**

望月事務局長から、基本方針の一部修正と創立50周年記念事業特別委員会  
の創立50周年記念事業の実施を盛り込む説明があり、理事会は、審議した結  
果、これを了承した。

#### **議題8 令和6年度収支予算案について**

望月事務局長から、広報・経営改善委員会の予算として毎年地図教室に提  
供する「日本分県パズル」購入費用2百万円と、創立50周年記念事業として  
の費用の6百万円の予算計上が説明された。理事会は、審議した結果、これ  
を了承した。

#### **議題9 創立50周年記念事業の進捗状況について**

望月事務局長から、予算支出状況、開催会場見積もり、料理コース、垂れ  
幕、講師プロフィールや記念式典プログラムの用紙・デザインと記念誌の進  
捗状況や案内状の送付が報告された。理事会は、審議した結果、これを了承  
した。なお、記念誌の会員一覧作成のため、会員への依頼を早めに行うこと  
とした。

#### 議題 10 (一社) 静岡県建設産業団体連合会の協議員の推薦について

望月事務局長から、服部副会長の推薦が提案され、理事会は、これを了承した。

#### 議題 11 静岡県建設技術監理センター主催土木技術研修の測量講師派遣について

望月事務局長から、県の事前要請と例年協力してくれる会員への協力依頼の説明がなされ、理事会は、審議した結果、派遣することを了承した。

なお、今後、県担当者と内容を詰め、正式な要請文と共に協力会員に職員の派遣を改めてお願いすることとした。

#### 議題 12 南海トラフ地震等の災害から事務局データを守ることにについて

望月事務局長から、安価でクラウドが利用できるリーフレットの説明があり、理事会は、審議した結果、内容が不明瞭な為、事務局に再度整理して提案するように求めた。

#### 議題 13 日本分県パズルの申込について

望月事務局長から、地図教室や区市町との共催活動で配布する 3 千冊の購入の説明があり、理事会は、審議した結果、3 年分としての購入を了承した。

なお、製作会社には注意書きとピースをはがれやすくすることと、支部使用分は直接配送してもらうこととした。

#### 議題 14 令和 6 年度「測量の日」記念キャンペーングッズについて

「測量の日」実行委員会事務局から斡旋の案内があり、理事会は、審議した結果、購入しないことを決めた。

## 報 告

#### 1 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」への対応に関するフォローアップについて

望月事務局長から、全測連のアンケートに回答したことが報告された。

#### 2 県交通基盤部における災害関連の業務委託に係る書類省略等の試行について

望月事務局長から、正式な文書として通知されたことが報告された。

### 3 県発注工事の労働基準法 33 条の届出について（参考）

望月事務局長から、届出時には同様に出勤要請書を貼付するように報告された。

### 4 第 4 回みらいの県土研究会の開催について

望月事務局長から、服部副会長が出席することが報告された。

### 5 「測量の日」中部地区連絡協議会委員会（3月13日）について

望月事務局長から、委員会資料内容が報告された。

### 6 全測連の会長表彰及び感謝状候補者等について

全測連から、表彰者と感謝状候補者 3 名の確認があり、相違ないと伝えることが報告された。

### 7 不当な下請代金の減額の防止について（要請）

望月事務局長から、国の要請内容が報告された。

### 8 第 2 回ふじのくに i-Construction 推進支援協議会（3月12日）について

望月事務局長から、オンラインの開催内容が報告された。

### 9 ○○ほか○○等調査に伴う発注者支援業務設計委託の特記仕様書案について

望月事務局長から、経緯と資料が報告された。

### 10 「七夕豪雨から 50 年とこれから」水防災啓発行事について

牧田副会長から、浜松土木事務所が中心となり準備を進めれていることが報告され、協力を求めた。

### 11 行事予定

望月事務局長から、今後の主な行事の報告と令和 6 年度の予定が配布された。

### 12 その他

- ・設計労務単価 12 年連続で増加の記事について
- ・静測協の能登半島地震で義援金を送る記事について

- ・ 静岡県の長寿命化計画の予防保全型への本格移行の記事について
- ・ 静岡県の災害発生に備えての災害調査費の確保の記事について
- ・ 地理空間情報の活用における個人情報のガイドラインの改正通知について
- ・ 県議会盛土条例特別委員会の記事について
- ・ 国交省の能登半島地震踏まえた提言の記事について
- ・ 繰越明許費の活用の記事について
- ・ 国交省の DX 施策の記事について
- ・ 静岡県点群データの取得計画の記事について
- ・ 災害査定にモバイル LiDAR の使用のインフラ DX 大賞受賞記事について
- ・ 静岡県の 3 次元測量のマニュアル案の記事について
- ・ 株式会社フジヤマのインフラ DX 大賞の受賞記事について

以上の 13 件について、事務局長から報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第 33 条第 2 項の規程により、出席した会長と監事が記名押印する。

令和 6 年 3 月 15 日

会 長

代表理事 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鈴 木 達 美 ⑩